

相模原市協働事業提案制度事業（新規採択事業分）検討結果

市民協働推進審議会 答申結果の表記について

協働事業実施の方向性

- A：協働事業として実施することがふさわしい提案であるとする。
- B：事業内容を修正（精査）することにより協働事業としての実施が可能なものとする。
- C：協働事業として今回は見送ることが適当な提案であるとする。

事業の名称 団体・担当課の名称	事業の概要	市民協働推進審議会 答申		答申を踏まえた 市としての検討結果
		結果	審議会意見（要点）	
<p>NO.1 市民提案型事業</p> <p>防災意識の普及啓発、持続可能なエネルギーと人の繋がり の活性化事業</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・藤野電力 ・危機管理課 ・緑区役所地域振興課 ・藤野まちづくりセンター ・企画政策課 	<p>電気をはじめとした災害時に役立つ知識や防災・減災に資する知識、自助や共助の重要性などについて、幅広い世代へ普及啓発するため、イベントへの出展や、関心のある団体に対して出前ワークショップを実施する。</p>	<p>協働事業実施の方向性 採 択</p> <p>A 協働事業として実施することがふさわしい提案であるとする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提案団体が、現状の防災訓練とは異なるコンテンツを実施できるだけのノウハウと経験があり、魅力的なプログラムを有していることは評価できる。 ・イベント終了時の満足度をアンケートで調査するなど、事業を通じて防災意識が高まったことを次の中間ヒアリングにおいて成果として発表していただきたい。 ・実施にあたっては、団体の規約を事業内容と整合が取れるように改正するなどの検討を行っていただきたい。 	<p>採 択</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、実施していただきたい。</p>
<p>NO.2 行政提案型事業</p> <p>オープンデータ活用促進事業</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・さがみはら IT 協同組合 ・情報政策課 	<p>オープンデータの利活用促進のため、市民に役立つオープンデータのニーズを掘り起こし、目に見えるサービス・アプリケーションの活用事例づくりを行い、オープンデータ活用実績として周知を行う。</p>	<p>協働事業実施の方向性 採 択</p> <p>A 協働事業として実施することがふさわしい提案であるとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市の保有するデータを地域の課題解決に活用するためには、協働で取り組むことは意義のあることと考える。 ・事業を実施する上では、1年目に行うニーズ調査が重要であると考えため、事業実施に必要な費用の積算を改めて行っていただきたい。 	<p>採 択</p> <p>審議会意見に基づいて検討を行い、実施していただきたい。</p>

事業の名称 団体・担当課の名称	事業の概要	市民協働推進審議会 答申		答申を踏まえた 市としての検討結果
		結果	審議会意見(要点)	
NO.3 行政提案型事業 共助によるまちの身近な安全 対策の促進事業 ・特定非営利活動法人 建築文化研究会 ・建築・住まい政策課	近年、各所で大規模な地震、 台風による被害が頻発してお り、私たちの生活や財産に多大 な影響を及ぼしている。身近に ある危険な要因として管理不 全のブロック塀の倒壊や屋外 広告物の落下などが挙げられ、 こうした危険要因を除去し、適 切な情報提供を行い、安全に対 する意識の向上を目指す。	協働事業実施の方向性 採 択 A 協働事業として実 施することがふさ わしい提案である と考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の信頼性と建築士の専門性を生かした協働で実施すべき事業であり、今までの実績を踏まえ、新たな取組を進めることは評価できる。 ・チラシを受け取った市民の安心感を高め、ポスティング等が効果的なものとなるよう、行政と協働で実施していることを明確にしたチラシを作成し、事業を進めていただきたい。 	採 択 審議会意見に基づいて 検討を行い、実施してい ただきたい。